

# 火災ゼロ NEWS

安全で安心な暮らしをサポート！  
火災予防に関する様々な情報をお届けします。

## 「火災予防は、ひとりひとりの心から」

火災は一瞬のうちに大切な命や財産を奪ってしまいます。

### 火災を防ぐ 火災に備える 防災用品 をご紹介します！

#### 初期消火はこれ！

#### 住宅用消火器



一般住宅で使用しやすいように開発された消火器です。ホースが無いものもあり、軽量で女性やお年寄りでも扱いやすくなっています。消火薬剤の詰め替えや、消火器内部の点検は不要です。(使用期限があります)

#### エアゾール式簡易消火具

消火薬剤を霧状に放射して消火するもので、天ぷら鍋、石油ストーブ、くずかごなどの初期段階の火災に有効です。



#### 逃げ遅れ防止！

#### 連動型住宅用火災警報器



煙を感知した警報器だけでなく、連動設定を行っていただければ、火災信号を受けた全ての警報器が鳴ります。連動型には有線によるものと無線によるものがあります。

#### 防災物品



防災品

非防災品

防災物品ラベル

防災物品は、通常の製品よりも燃えにくい加工が施されたもので、カーテン、じゅうたん、寝具、衣類などがあります。炎が接しても着火しにくく、燃え広がるのを防ぎます。

#### 延焼拡大STOP！



非防災品の場合、ろうそくの炎が簡単に衣服に燃えうつります。

## いざ！ 防災

— 使える防災情報コラム —

#### — 身近に起こる火災 —

平成29年に全国で発生したストーブが原因の火災件数と死者数は、【表①】のとおりで、その死者数は全体の1割を超えます。本組合管内でも毎年ストーブによる火災が発生しており、着火した物は洗濯物や布団など様々です。

#### — 目を離したスキに —

ストーブが原因の火災では、上方に干していた洗濯物が落下し、火災になるケースが代表的です。ストーブの上では、熱による上昇気流が発生し、乾いて軽くなった洗濯物が揺らされ、ストーブに落ちて火災になることがあります。

#### — すぐできる予防策 —

まずは、ストーブの周囲に燃えるものを置かないようにしましょう。ストーブの前後左右だけでなく、上方に洗濯物を干すのも厳禁です。さらに、ストーブは輻射熱<sup>\*1</sup>もあります。ヘアスプレー、殺虫剤など火気厳禁のスプレーなどを近くで使うことはやめましょう。

【表①】ストーブが原因の火災件数と死者数(全国)

	火災件数	死者数
ストーブ	1,355 件	156 人
全体	39,373 件	1,456 人



ストーブの上方に干していたタオルが落下し燃える様子を再現しました。



燃焼実験動画は  
こちらから  
(郡山消防YouTubeチャンネル)

\*1 輻射熱とは、直接触れていなくても電磁波で伝わる熱のこと

例) 太陽の暖かさなど

# つたえる 予防 ひるば

## 火災 調査官にきく

郡山消防署 予防係  
主任 国分 貴志



**Q. 火災調査官は、どのようなことをするのですか？**

**国分：**火災原因調査の中心となる役割を担っています。本組合管内で発生した火災には必ず出向し、調査の段取りや関係機関との連絡調整、職員の指導育成を行っています。

郡山消防署 予防係  
主任 根本 昭洋



**Q. 「類似火災防止」について教えてください。**

**根本：**皆さんの身近にある電化製品や車などには、「リコール」と呼ばれる制度があります。これは、製品に不具合があり、使用すると火災や破損など、消費者の安全を脅かす恐れがある場

前号の「火災原因調査」に引き続き、今回は、郡山消防の火災原因調査の中核を担う2名の「火災調査官」に話を聞きました。

また、調査後の書類が裁判の資料となることもあるため、書類のチェックなども行っています。

火災原因調査を行うには、電気や化学、機械など専門的な知識が必要になります。もちろん、知識だけでは火災原因調査はできません。調査現場を数多く経験し、技術を磨くことがとても重要です。そして原因を究明し、火災の発生要因に応じた対策を講じるのです。

**Q. 平成28年に火災調査官が創設され、何か変化はありましたか？**

**国分：**創設以前は、本組合の火災原因のおよそ15%が不明となっていました。制度だけでなく、資器材の充実や研修を通して組織全体の知識と技術の底上

げを図った結果、平成28年の火災原因の不明率は5.6%まで下がりました。

**Q. 「火災ゼロ」に向けて、ひとことお願いします！**

**国分：**火災はちょっとした不注意から発生することがほとんどです。火災を起こさないために防火・防災性能のある製品を使用したり、早期発見のために住宅用火災警報器を設置することをお願いします。自分や家族の大切な命を守るために、備えはとても重要なことです。



災について、様々な方法を用いて住民の皆さんに周知し、注意喚起を図ることも類似火災防止策と言えます。

**Q. 火災原因調査をとおして、「火災ゼロ」に向けてどのような取組を考えていますか？**

**根本：**火災の原因を究明することは、火災を予防するためにとっても重要で、類似火災を防ぐためには精度の高さが求められます。

調査結果を丁寧に分析して、季節や地域、さらには一般の家庭や事業所など、より細分化された予防広報を地道に行って、住民の皆さんと一緒に火災ゼロを目指していきます。

## 火災豆知識 意外な火災原因 ～ペット編～

火災には様々な原因があります。中にはこんなものが？というものもあり、今回はペットが原因で火災になった事例を4つ紹介します。

**CASE 1 電気** コンセント部分にオシッコをかけ、漏電し **出火**

**CASE 2 電気** コードをかじってショートさせ **出火**

**CASE 3 衣類** やタオルを引きずって、暖房器具付近に放置し **出火**

**CASE 4 ガス** コンロのスイッチを押して **出火**

～ペットも家族。みんなで火の用心！～

